

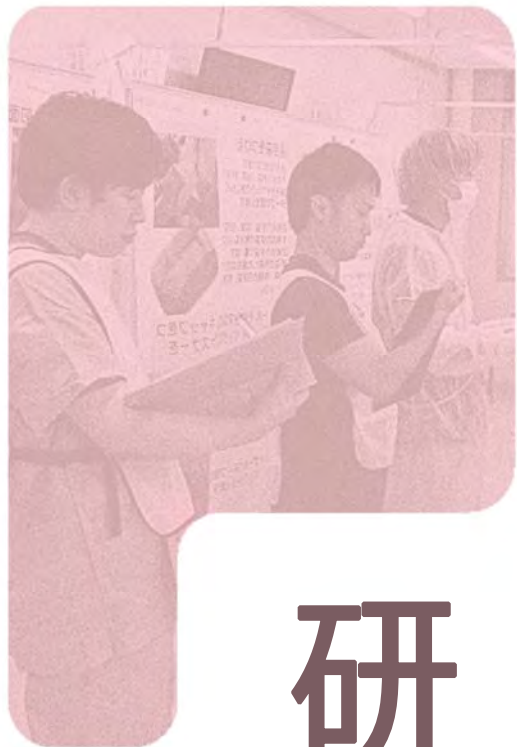
平成30年度 被ばく医療研修 開催案内

弘前大学大学院保健学研究科では、本学が掲げる「放射線科学及び被ばく医療における安心・安全を確保するための国際的な教育研究の推進」の一環として「被ばく医療人材育成推進プロジェクト」を展開しており、平成22年度からスタートした看護師と診療放射線技師を対象とした緊急被ばく医療短期教育プログラム「被ばく医療研修（旧名称・現職者研修）」の開催も今年で9回目となります。被ばく医療や放射線に関する知識の習得、他職種との協働を目的とした講義・演習に加え、2日目の演習では実際の被ばく事故を想定したシミュレーションを本番さながらの緊張感をもって実施いたします。

本研修は入門的内容となっておりますので、初めて被ばく医療を学ぶ方、放射線の基礎知識の習得や復習をお考えの方、また、他職種とのチーム連携や教育ネットワーク作りに興味のある方にも大変お勧めです。

どうぞお気軽にご参加ください。

1. 開催期間	平成30年9月1日（土）～9月2日（日） □事前学習としてeラーニングによる学習プログラムを実施していただきます。 詳しくはプログラムの「事前学習：eラーニング」をご覧ください。
2. 開催場所	弘前大学大学院保健学研究科（青森県弘前市本町66-1）
3. プログラム	別紙参照
4. 募集コース	看護職コース / 診療放射線技師コース
5. 対象者及び募集人数	看護職者及び診療放射線技師 合わせて20名 □先着順で定員に達し次第締め切りとさせていただきますので、お早めにお申込みください。
6. 申込み期間	平成30年6月11日（月）～7月16日（月・祝）
7. 受講料	無料
8. 申込み方法	<p>所定の申込様式でのお申込みとなります。 申込み期間内に下記ウェブサイトの「セミナー・イベント情報」から申込み様式をダウンロードし、申込み手続きを行ってください。</p> <p style="text-align: center;">被ばく医療人材育成推進プロジェクト ホームページ (URL) http://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/~hibakupj/</p>  <p>□受講の可否については7月下旬頃にメールでのご連絡を予定しております。 □申込み受付完了後に指定のメールアドレスに確認メールをお送りします。 お申込み1週間以内に確認メールが届かない場合は下記の問い合わせ先までご連絡ください。</p>
9. その他	<ul style="list-style-type: none"> ・本研修の修了者には修了証を発行いたします。 ・お弁当の注文をご希望の方は申込時に承ります（お弁当代 700円/個・お茶付）。 ・1日目プログラム終了後にグループごとの翌日のシミュレーションの打ち合わせ、引き続いて『情報交換会』（軽食やお飲み物をご用意しております）を企画しております（参加費 1千円/人）。チームワークを円滑にするためにも情報交換会へのご参加をぜひお待ちしております。 ・研修にはパンツスタイル、スニーカーなどの動きやすい服装でご参加ください。 ・講師及び講義のタイトルは一部変更になる場合があります。 ・本研修は原子力規制庁が実施する「原子力災害時医療中核人材研修」とは異なりますのでご注意ください。
◎お問い合わせ先	弘前大学保健学研究科 総務グループ（担当：桑田，柏村） 〒036-8564 青森県弘前市本町66-1 Tel：0172-39-5518 Fax：0172-39-5912



被ばく医療 研修



開催日 平成30年9月1日(土) - 9月2日(日)

場所 弘前大学大学院保健学研究科 (青森県弘前市本町66-1)

お申込み 被ばく医療人材育成推進プロジェクトHP
<http://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/~hibakupj/>

*参加無料*所定の様式をダウンロードしてお申し込みください



対象者 看護職者および診療放射線技師 (定員20名) *先着優先

申込締切 7月16日(月・祝) *定員に達し次第受付終了

お問い合わせ

弘前大学保健学研究科 総務グループ
☎ 0172-39-5518 ☒ hh_hh@hirosaki-u.ac.jp

事前学習：e-ラーニング

看護職
コース
診療放射線
技師コース

事前学習 1	<p>「放射線の基礎」</p> <p>放射線の単位や性質、身の回りの放射線などの基本的な知識について解説します</p>	弘前大学大学院保健学研究科 細田 正洋	●	
事前学習 2	<p>「放射線の生物影響の基礎」</p> <p>放射線による生物への影響などの基礎的な知識について解説します</p>	弘前大学大学院保健学研究科 吉野 浩教	●	
事前学習 3	<p>「放射線防護の基礎」</p> <p>基本的な放射線防護や放射線規制などの基礎的な知識について解説します</p>	弘前大学大学院保健学研究科 細川 洋一郎	●	
事前学習 4	<p>「放射線の人体影響」</p> <p>外部被ばく、内部被ばくによる放射線の人体への影響について解説します</p>	弘前大学大学院保健学研究科 柏倉 幾郎	●	●
事前学習 5	<p>「緊急被ばく医療の原則」</p> <p>緊急被ばく医療の原則とその概要について解説します</p>	弘前大学大学院保健学研究科 齋藤 陽子	●	●

事前演習説明【動画】 9月1日（土）、2日（日）に実施する演習に関する内容の説明動画です。演習受講までにご覧ください。（合計20分程度）

- ① 防護服の着方（参考）
- ② 防護服の脱ぎ方（参考）
- ③ 創傷汚染部位の除染方法（必須）
- ④ 汚染を伴った外傷患者への対応（必須）

【e-ラーニングについて】

- 事前学習として、インターネットを利用したe-ラーニングによる学習プログラムを実施します。
- 各講義の受講時間の目安は、おおよそ20分です。
- 受講が決定した方には、7月中旬以降に受講方法、ログインID等の連絡を予定しています。
- 主な動作環境は下記のとおりです。その他ご不明な点については別途お問い合わせください。

パソコン		2018年6月現在
Windows 7 / 8.1 / 10	Internet Explorer11	各ブラウザに対応した最新のAdobe Flash Playerが必要です。
	Google Chrome ver. 59.0.3071.115	
Mac OS 10.11	Safari ver. 10.1.1	
	Google Chrome ver. 59.0.3071.115	
スマートフォン / タブレット		
Android 4.4/5.0/5.1/6.0/7.0/7.1	Google Chrome	
iOS 9/10/11	Safari	

【お問い合わせ先】 弘前大学保健学研究科総務グループ TEL0172-39-5518 hh_hh@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学大学院保健学研究科 平成30年度 被ばく医療研修 プログラム

9月1日（土）：1日目

看護職
技師
診療放射線
コース

08:00～08:30	受付		
08:30～08:50	開講式・ガイダンス		● ●
講義 1	「原子力災害におけるこころのケア」		
08:50～09:50	災害時のこころのケアと原子力災害が及ぼすところへの影響を解説します	弘前大学大学院保健学研究科 北宮千秋	● ●
講義 2	「原子力災害と放射線事故」		
10:00～11:00	原子力災害の概要、過去の事故事例や緊急被ばく医療に関する実際について解説します	弘前大学医学部附属病院 高度救命救急センター 伊藤勝博	● ●
11:10～11:40	緊急被ばく医療施設見学（高度救命救急センター 除染室等）		● ●
11:40～12:00	写真撮影		
12:00～12:50	昼休み ※お弁当を注文されている方以外は各自昼食をご用意ください		
演習 1	「放射線の量と単位」		
12:50～13:50	放射線の量と単位の関係がイメージできるように演習します	弘前大学大学院保健学研究科 細田正洋	●
演習 2	「線量計算演習」		
14:00～15:30	外部被ばく、内部被ばく線量の推定方法、計算における考え方を通して学習します	弘前大学大学院保健学研究科 寺島真悟・對馬恵	●
演習 3	「サーベイメータの取り扱い」		
15:40～17:30	傷病者の処置時に必要なサーベイメータの取り扱いと測定方法について演習します	弘前大学大学院保健学研究科 細川翔太・工藤幸清	● ●
演習 3	「除染・防護服着脱方法」		
17:30～	放射性物質により汚染している創傷の処置の仕方、および被ばく患者受け入れ時の防護服着脱方法について実践します	弘前大学大学院保健学研究科 北島麻衣子・寺島真悟	● ●
17:30～	顔合わせ・役割分担 ～ 情報交換会		● ●

弘前大学大学院保健学研究科 平成30年度 被ばく医療研修 プログラム

9月2日(日): 2日目

看護
職
コース
診療放射線
技師
コース

08:40~08:45	2日目ガイダンス		●	●
08:45~10:20	講義3 「福島現状」	福島県立医科大学 災害医療総合学習センター 副センター長・講師 熊谷敦史 氏	●	●
10:30~11:30	演習4 「事例説明, チーム編成および汚染・ 被ばく患者の受け入れ体制作り」 演習5の事例説明, 緊急被ばく医療体制のチーム編成, 役割 などについて学習します。優先度を考慮し, 患者の受け入れ 方法, 必要な情報と処置等の手順をグループで話し合います	弘前大学大学院保健学研究科 門前暁・小山内暢 扇野綾子・高間木静香	●	●
11:30~12:40	昼休み ※お弁当を注文されている方以外は各自昼食をご用意ください			
12:40~14:20	演習5 「汚染・被ばくを伴う患者受け入れ」 外部汚染のある患者の搬入から一般病室への退室までの 一連の流れについて実践します	弘前大学大学院保健学研究科 富澤登志子	●	●
14:40~16:00	演習6 「まとめ」 体験した演習4, 5での気づきや課題について話し合いを します	弘前大学大学院保健学研究科 富澤登志子・工藤ひろみ	●	●
16:00~16:20	アンケート		●	●
16:20~16:30	閉講式・修了証授与		●	●